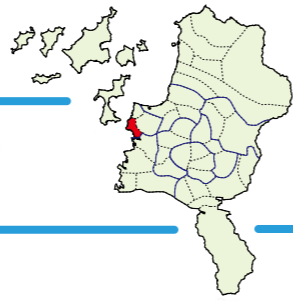


三津浜地区

人口:4,653人(高齢化率37.5%)
世帯数:2,532世帯

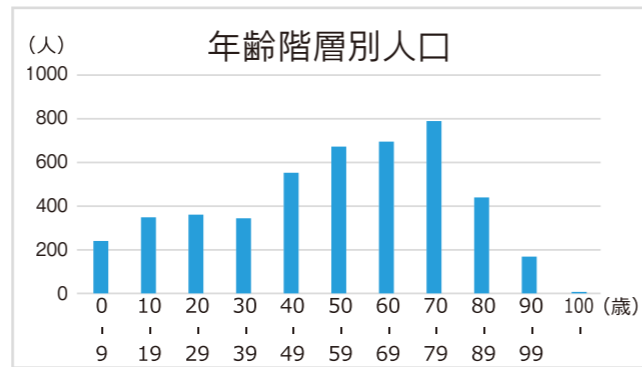


【地区の特色】

三津浜地区は、松山市の西部に位置し、南には松山空港、北には海の玄関口である松山観光港があり、それらの中間部に位置する。江戸時代から藩港として開け、明治以降海運や商業の町として栄えてきた地域である。地理的には宮前川と瀬戸内海に挟まれた海岸沿いの狭い地域に人が居住しており、コンパクトシティ的な町並みが形成されている。地域には三津と港山を結ぶ「渡し船」や古民家がある等昔の情緒が多々残っており、「花火大会」が開催される等近年町に賑わいがみられる。



瀬戸内海側から見た三津の街



【地域住民からみた地域の状況】

| 地区の強み | 地区の弱み | 地域が抱える福祉課題 |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 街並みが古く、昔の雰囲気情緒が色々残っている地域である 社会資源が豊富で、陸海空の交通アクセスが良く生活に便利 自然災害が少なく、安心して暮らせる地域である このような地域環境を背景に、近年三津浜地区への移住者が僅かではあるが増加傾向にあり、若者の挑戦・活躍に期待がかかる 各種団体の役員がリーダーとなって地区の活性化に努めている 渡し船、三津浜焼き等をアピールして地区の盛り上がり・活性化が期待できる | <ul style="list-style-type: none"> 地域のリーダー(役員・スタッフ等)として活動している人は高齢者が多く、一人が多くの役を引き受けている リーダーの交代が進んでおらず、若い人が力を発揮出来る環境整備が必要な状況にある 住民どうしの交流の場が少なく、世代交流の機会も少ない 空家・空き店舗が増加していて、近頃は安全管理上、老朽家屋の解体更地化が散見される 狭い道路が多く危険で、一時停車も禁止区域が多く、外来者用駐車場の確保が難しく、車社会に合っていない 戦災に合っていない為、区画や道路整備が出来ていないが、人口密集地であり整備が困難 少子高齢化がより進んでおり、町内会数38に対し、子ども会が減少している為、町内会の下部組織として一体運営が出来ない状況にある 三津浜地区にあった古来伝統文化が伝承されず、一部途絶え消滅状態にある | <ul style="list-style-type: none"> 高齢者のゴミ出し、買い物、通院支援が必要であり、これらを行う手段の確保が必要 ヤングケアラー、引きこもり家族のいる家庭、一人親家族、老々介護世帯等に対する福祉サービス事業の多様化が進み、情報収集と対策支援が必要である 高齢者と若い世代の交流が少ない 自主防災組織の再建(今在る既存組織が十分に機能しておらず再構築が望まれる) 団体の活動が縦割れしており連携が不十分。各団体が一堂に会する話し合いの場等が必要 個人情報保護法が壁になり、きめ細やかな福祉活動がその先へ進めない事が多々ある |

三津浜地区社会福祉協議会

ふれ合いで、笑顔あふれる、三津の街

<拠点> 松山市住吉2丁目5番25号(ふれあいサロン三津浜内)

| 構成団体 | 主な取り組み | 活動内容 |
|--|-----------|---|
| 地区民協・公民館・子ども会育成者連絡協議会・高齢クラブ連合会・広報部会 自主防災組織連合会・松山西交通安全協会三津浜支部・母子会・保護司会第9分区 中学校・小学校・PTA・婦人会・西地区少年警察ボランティア協会・まちづくり協議会 | 3地区合同施設訪問 | 毎年、宮前・高浜・三津浜地区が合同で、地区外の福祉施設に入所された地元出身の方々を訪問・激励しています。 |
| | 三津浜地区敬老会 | 毎年敬老の日に、地区の社協とまち協が協働で80歳以上の高齢者約500人強を対象に敬老行事を実施しています。会場に参集して頂ける健康な高齢者のフレイル予防のため、式典や小・中学生、地域の方による余興等を楽しんで頂く様企画しています。 |
| | 基金の有効利用 | 高齢者福祉、青少年の健全育成、地域交流促進等のために各種事業の実施に当り、善意の基金(兼清福祉基金)の有効利用に努めています。 |

伊予鉄三津駅前花壇整備

地域福祉サービス事業の一環として、年間を通じ三津浜地区の協力会員が三津の玄関口である伊予鉄三津駅前帯の環境美化のために水やりと花壇の清掃に取り組んでいます。



<地区社協が目指すもの>

三津浜地区では急速に少子高齢化と過疎化が進み、高齢化率は約38%で市街地では高い比率となっており、今後も上昇すると見込まれています。

このような状況下において、誰もが参加できるコミュニケーションの機会やふれあいの場をつくり、若いも若きも笑顔でふれあう機会を増やすことが高齢者のフレイルを予防して健康寿命を延ばし、若年層の情操教育にも有効であると考えています。

このため地区社協では更なる福祉向上に向け地域の各種団体が横に連携して、全世代を対象とした施策を積極的に講ずることとしています。

| 地区の状況 | ■地区民協 | | ■町内会・自治会・区長会等 | |
|---------|--------|---------|---------------|------|
| | 民生委員 | 19名 | ■高齢クラブ | 2クラブ |
| 主任児童委員 | 2名 | ■子ども会 | 19団体 | |
| ■まち協の設立 | 平成22年度 | ■自主防災組織 | 29組織 | |

港があり、海運や商業の街として栄えた昔の情緒が現在も町並みに残っています。渡し船、三津浜焼きなど、町のブランディング化により、移住者や訪問者が増え、地区に盛り上がりが見られます。地区社協では、年間を通じて三津駅前の花壇整備を行い、住民や訪れる人の目を楽しませ、市内最大の花火大会においては、住民と中学生ボランティアが協力し、夏を盛り上げています。また高齢者が地域のリーダーとして活躍しており、健康寿命を延ばすことにつながっているといえます。一方で、既存の組織体制では地域団体の運営は困難になりつつあるという認識が住民にあることから、次世代育成、各種団体の横の連携、全世代を対象とした取り組みが期待されます。

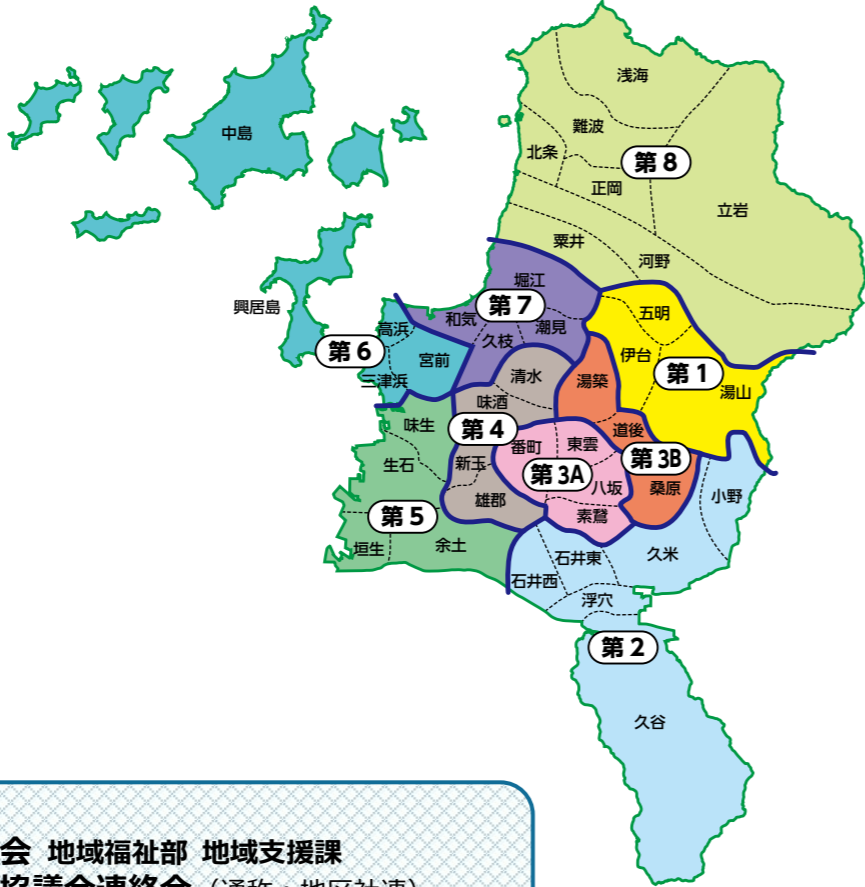


地域カルテ ～地区ごとにみる地域特性～

『地域カルテ』とは

日常生活での不安や悩み、生活課題が複雑化する中、私たちが安心して暮らせるまちづくりに取り組むためには、まずは自分たちが生活する地域を知ることが必要です。自分たちの地域が今どのような状況にあるのか、いわゆる地域の健康状態の記録（カルテ）を作成することで、その時々自分たちの地域の強みや弱みを把握するとともに、地域の魅力や課題を共有することにより、住民の地域福祉活動への参加意識の醸成と今後の活動の活性化につなげることが可能となります。今後は小地域ごとに様々な視点から、より詳細な地域分析を行い、それらをもとに地域の特性に応じたまちづくりに取り組んでいくものです。

| | | | | | |
|------|-------|------|-------|----|-------|
| 第1 | 五明地区 | 第6 | 宮前地区 | 第8 | 浅海地区 |
| | 伊台地区 | | 三津浜地区 | | 立岩地区 |
| | 湯山地区 | | 高浜地区 | | 難波地区 |
| 第2 | 久米地区 | 第7 | 潮見地区 | 第8 | 正岡地区 |
| | 浮穴地区 | | 久枝地区 | | 北条地区 |
| | 小野地区 | | 和気地区 | | 河野地区 |
| | 石井東地区 | | 堀江地区 | | 粟井地区 |
| | 石井西地区 | | | | |
| 久谷地区 | | | | | |
| 第3 A | 番町地区 | 第4 | 雄郡地区 | 第5 | 余土地地区 |
| | 八坂地区 | | 新玉地区 | | 垣生地区 |
| | 東雲地区 | | 清水地区 | | 生石地区 |
| 素鷲地区 | 味酒地区 | 味生地区 | | | |
| 第3 B | 道後地区 | 第4 | 雄郡地区 | 第5 | 余土地地区 |
| | 湯築地区 | | 新玉地区 | | 垣生地区 |
| | 桑原地区 | | 清水地区 | | 生石地区 |
| 味酒地区 | 味生地区 | | | | |



発行日 令和6年4月
発行 松山市社会福祉協議会 地域福祉部 地域支援課
 松山市地区社会福祉協議会連絡会（通称：地区社連）
 〒790-0808 松山市若草町8番地2
 TEL 089-941-3828 / FAX 089-941-4408
 Webアドレス <https://www.matsuyama-wel.jp/>
作成 地区社会福祉協議会 / 松山市社会福祉協議会

掲載情報は随時、追加・更新し、各地区の地域福祉推進に活用していきます！

<『地域カルテ』の見方>

①地区の概要

五明地区は、市内中心より北東に位置し、標高300mの中山間地域で自然に恵まれた地域である。花崗岩土壌と豊富な湿度がある立地条件を生かし、古くから心とう栽培に誇りを持っている。また、五明太郎などの「五明太郎」源氏平太が自然発生する「五明川が流れており」

②地域住民からみた地域の状況

高齢者が多く、この地域が把握できる。- 家庭内の事情がある程度わかっている
 - 一人で過ごす時間が増えている。- 移動サービスが来る
 車での通勤 - 通学時は徒歩も20-30分で市内中心部へ行く
 自然が豊かで季節を感じることができる。- 食べ物の心配（コンド）が抱えている
 自主防災と連携し、災害時の避難の仕組みを作っている。- 集合タクシーが利用できる
 まちがで、地域団体との連携が取れている。- 乗合タクシーが利用できる
 田舎暮らしなど地域の子どもの交流

③地区社協の概要と取り組み

五明地区社会福祉協議会 人が好き 自然が好き 五明が大好き

【地区社協の概要】
 五明地区社会福祉協議会 人が好き 自然が好き 五明が大好き
 五明地区社会福祉協議会 人が好き 自然が好き 五明が大好き

④地区内関係団体データ

地区民協 令和5年4月1日現在の定数
 まち協の設立 令和5年9月1日現在の設置状況
 町内会等 令和5年度町内会等状況調査（基準日：令和5年6月1日）
 高齢クラブ 松山市高齢クラブ連合会登録数（令和5年7月1日現在）
 子ども会 令和5年度松山市子ども会連合会加入数（令和5年5月1日現在）
 自主防災組織 自主防災組織 地区別結成状況（令和5年4月1日現在）

⑤地域福祉推進のポイント

聖カタリナ大学 教授 村岡則子氏をはじめとする学識経験者のみなさまから地域福祉推進に向けたコメントをいただいております。
 《ご協力いただいた聖カタリナ大学の先生方》教授 釜野鉄平氏、助教 雑賀正彦氏、助教 鬼頭裕美氏

①地区の概要

- ・人口、世帯数、高齢化率は松山市地区別推計人口、また、年齢階層別人口は松山市地区別年齢別住民基本台帳登録の令和5年4月1日現在のデータを記載しています。
- ・地区の特色は松山市公民館連絡協議会ホームページを参考にしています。

②地域住民からみた地域の状況

- ・研修会のワークショップや会議の意見として、地区社協関係者や民生委員・児童委員をはじめとする地域住民の方々から出された内容をまとめて記載しています。

③地区社協の概要と取り組み

- ・令和5年度現在の各地区社協の活動状況及び地区社協が目指すものを記載しています。

④地区内関係団体データ

| | |
|---------|--------------------------------|
| ■地区民協 | 令和5年4月1日現在の定数 |
| ■まち協の設立 | 令和5年9月1日現在の設置状況 |
| ■町内会等 | 令和5年度町内会等状況調査（基準日：令和5年6月1日） |
| ■高齢クラブ | 松山市高齢クラブ連合会登録数（令和5年7月1日現在） |
| ■子ども会 | 令和5年度松山市子ども会連合会加入数（令和5年5月1日現在） |
| ■自主防災組織 | 自主防災組織 地区別結成状況（令和5年4月1日現在） |

⑤地域福祉推進のポイント

- ・聖カタリナ大学 教授 村岡則子氏をはじめとする学識経験者のみなさまから地域福祉推進に向けたコメントをいただいております。
 《ご協力いただいた聖カタリナ大学の先生方》教授 釜野鉄平氏、助教 雑賀正彦氏、助教 鬼頭裕美氏